



11月3日は文化の日ということで、私も五所川原のさまざまな文化や芸術に触れてきました。また、一人暮らし高齢者の方とのふれあいで、地域全体で支え合うまちづくりの大切さを改めて感じたほか、一人一人の思いやりを大事にしたまちづくりを目指す良い機会に、首都圏フェアでは当市の名物を存分にPRしてきました。

## 11月3日 市民総合文化祭

市民総合文化祭「五所川原文化祭」、「金木文化まつり」、「市浦ふるさとまつり」がそれぞれの地域で開催されました。各会場では、バラエティーに富んだ作品の展示や学習・芸能発表などが行われ、多くの家族連れなどで賑わいました。私も芸術の秋を満喫し、楽しい時間を過ごすことができました。



## 11月12日 芸能発表&ふれあい交流会

一人暮らしの高齢者の方々を招いた「芸能発表&ふれあい交流会」が、金木町赤十字奉仕団・連合婦人会の主催により金木公民館で開催されました。オープニングでは、金木幼稚園と金木小学校の皆さんがすばらしい演奏を披露し、華を添えてくれました。今後も、こうした地域全体で支え合うまちづくりに取り組んでいきたいと思えます。



## 11月17日 首都圏フェア

11月17日、18日の2日間、千葉県船橋市で「第19回青森県津軽観光物産首都圏フェア」が開催されました。りんごや野菜、十三湖しみラーメンなど津軽の美味しいものを販売したほか、五所川原立佞武多のお囃子や津軽三味線の演奏を行い、五所川原市を大いにPRしてきました。



## 県卓越技能者を受賞



受賞された石戸谷さん(右から2人目)と大佐賀さん(左から2人目)

11月15日、県は県卓越技能者と県技能奨励賞の受賞者を発表しました。

当市では、フラワー装飾師の石戸谷竜海さん（金木町在住）と仏像彫刻製造工の大佐賀尋嗣さん（金木町在住）が県卓越技能者を受賞しました。

石戸谷さんは、生花店を営むほか、金木や中泊地区の小学校でフラワーアレンジメントの教室を行っており「子ども達が楽しんで花に興味をもってくれればうれしいです。また、今後も報恩謝徳の誠心で頑張っていきます」と話しました。

大佐賀さんは、県内の寺社や神社の製作や仏像などの修復を行っており、その再生技能により今回の受賞となりました。大佐賀さんは「今後も技術を磨き、頑張っていきたいです」と話しました。

## 日本新聞協会「地域貢献賞」受賞



地域貢献賞を受賞した成田さん(中央)

11月15日、東京で行われた日本新聞協会による全国新聞販売店の地域活動に対してたたえる「地域貢献賞」を当市の東奥日報相内・成田新聞販売店の成田武司さんが受賞しました。

2004年から防災・防犯活動に取り組み、防災に関しては日本海中部地震を教訓に地域の避難場所を記したハザードマップや安否確認カードを作成し、相内地区の世帯に配布。避難や安否確認がスムーズに行われているなどの成果を上げています。

また、新聞配達員の見回り隊を結成し、各ポストに新聞が溜まってないか、また不審者等のチェックを行っているそうです。

成田さんは「地域の安心・安全をめざして今後も活動を継続し、地域に貢献していきたい」と話しました。